



Daiwa House®  
大和ハウスグループ

DaiwaHouse presents

第十回

野村道場

2024年9月7日(土)

横浜武道館



NOMURA DŌJŌ

## DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 開催レポート

NOMURA DOJO :  
nomura-dojo.jp

SNS :  
@nomura\_dojō

# 野村道場



日本発祥の武道である「柔道」

創始者・嘉納治五郎師範の言葉に、心身の持つすべての力を最大限に生かして、社会のために善い方向に用いるという「精力善用」の精神と、柔道の修行を通して体得した相手に対し敬意、感謝することで、信頼し合い、助け合う心を育み、自分だけでなく他人と共に栄えある世の中にしようとする「自他共栄」というものがあります。

野村道場は、この精神を子ども達に伝えるとともに、礼儀作法を身につけ、礼節を学びながら、勝ち負けだけでない柔道本来の楽しさを再確認できるような機会を提供するイベントです。

野村道場もこの素晴らしい柔道という競技とその精神を未来に継承していくことが、人を、そして子ども達を育て、微力ながらも世の中の役に立ち、豊かにするという想いで精進しております。

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場

## 協賛社



大和ハウス工業株式会社

特別協賛

---

[www.daiwahouse.co.jp](http://www.daiwahouse.co.jp)

**mikiHOUSE**

株式会社ミキハウス

協賛

---

[www.mikihouse.co.jp](http://www.mikihouse.co.jp)



BESPOKE TAILOR DMG

協賛

---

[bespoke-tailor-dmg.com](http://bespoke-tailor-dmg.com)

**C.Net**

シーネットグループ株式会社

協賛

---

[www.cnet-group.com](http://www.cnet-group.com)



シーレイシステム株式会社

協賛

---

<https://www.searay.co.jp/>



アディダスジャパン株式会社

協力

---

[shop.adidas.jp](http://shop.adidas.jp)

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 出演者



## 野村 忠宏

野村道場プロデューサー  
講師

ミキハウス所属

1996年 アトランタ五輪  
2000年 シドニー五輪  
2004年 アテネ五輪  
1997年 世界柔道選手権  
男子60kg級 金メダリスト

## 鈴 桂治

特別講師

国士舘大学 教授 / 全日本柔道男子監督

2004年 アテネ五輪 (男子100kg超級)  
2003年 (男子無差別級)  
2005年 (男子100kg級) 世界選手権  
金メダリスト

## 永瀬貴規

スペシャルゲスト

旭化成所属

2021年 東京2020五輪  
2024年 バリ五輪  
2015年 世界選手権  
柔道男子81kg級 金メダリスト

## 出口クリスタ

スペシャルゲスト

日本生命所属

2024年 バリ五輪  
2019年 / 2023年 世界選手権  
柔道女子57kg級 金メダリスト

## 角田夏実

スペシャルゲスト

SBC湘南美容クリニック所属

2024年 バリ五輪  
2021年 / 2022年 / 2023年 世界選手権  
柔道女子48kg級 金メダリスト

## ドンマイ川端

準レギュラー講師

YouTuber

2013年 全日本選抜柔道体重別選手権大会 優勝

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場

参加者・観覧者



## 参加者

小学校3年生～中学校3年生  
柔道経験者 220名

小学校3年生～6年生  
柔道未経験 30名

## 観覧者

1500名

## 野村道場 記念すべき第10回目のイベント開催！！

2019年9月、第一回 野村道場を東京で開催して以降、第二回から第五回まではコロナ禍のためオンラインでの開催、第六回が横浜にて約3年ぶりのリアル開催、続く第七回は野村の地元である奈良にて初の地方開催をすることができました。第八回が四国初上陸の愛媛県、第九回が北陸地方初上陸の新潟県など全国展開を続ける中、足掛け5年第10回目のイベント開催は野村道場の聖地とも言える横浜武道館に戻っての開催となりました。

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 館内イベントの実施



## 館内イベント

12時半の開場から14時の開演までの間に館内イベントを実施しました。

- ① イベントで撮影した写真をSNSに投稿しよう！  
抽選で3名様に講師陣のサイン色紙をプレゼント！
- ② “夢”ボードにメッセージを書いて野村道場オリジナルステッカーをゲット

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 プログラム



## DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 プログラム

開会  
礼節・礼法指導  
準備運動～サーキットトレーニング  
講師陣の得意技披露  
技術指導  
乱取り  
観客席交流  
トークセッション 子ども達から講師陣への質問コーナー  
プレゼントコーナー  
閉会～ハイタッチで退場

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 開催レポート



自ら講師も務める野村忠宏氏。この日は小中学生の参加者250人、観客も1500人以上が詰めかけた。

## ゲスト講師にパリの金メダリスト3人！ 観客1500人詰めかけた今回は「最高の盛り上がり」

text：eJudo編集長 古田 英毅

五輪3連覇のレジェンド・野村忠宏氏が主催する柔道イベント「DaiwaHouse presents 第十回 野村道場」(Nextend主催、大和ハウス工業特別協賛)が9月7日、横浜武道館で開催された。

一流柔道家と子どもたちが、柔道を通して交流を深めるこのイベント、パリオリンピックの熱冷めやらぬ中で行われた今回のゲスト講師はひととき豪華なメンバーとなった。男子日本代表の鈴木桂治監督に加えて、男子81kg級の永瀬貴規、女子48kg級の角田夏実、同57kg級の出口クリスタと、パリの金メダリストが3人集結。準レギュラー講師の人気Youtuberドンマイ川端氏が「(自分を入れた)6人で金メダル8個！」と表現したこの豪華メンバーを目当てに、この日は柔道未経験者を含めた小中学生約250人が目を輝かせて会場入り。さらに無料開放された観客席には「生で柔道を見ること自体が初めて」というファンも含めた観客約1500人が詰めかけ、立ち見まで出る盛況だった。参加者はもちろんスタンドも巻き込んで、イベントは時間いっぱい、大盛り上がり。オリンピックの熱冷めやらぬ一般ファンの応援を受けて、イベントとしてのスケールも一段上がった感あり。第10回という節目にふさわしい、「野村道場」これまでの集大成的なイベントとなった。



豪華講師陣が勢ぞろいした

野村氏の「きょうは強くなるための柔道じゃない、楽しむための柔道だよ！」というオープニングトークで始まったイベントは恒例の「礼法指導」、「ランニング」、「サーキットトレーニング」を経て、講師たちの「技披露」(指導)へと移る。



鈴木桂治監督の出足払

まずは鋭い足技で知られる鈴木桂治監督が、引き手側の「出足払」を披露。「足踏みするつもりで常にステップを切って」「自分の踵の下のプニプニした部分を、アキレス腱のあたりに相手が『痛い!』というくらいぶつける」とコツを語ると、子どもたちは目を輝かせ、その場で足を振り始める。出口は「体が流れない!ピタッと止まっているのが凄い」とその重心コントロールの妙に驚嘆。永瀬も「僕も足技は得意だが、レベルが違う」と脱帽していた。



出口クリスタ選手は、伝説の技・山嵐も披露。

続いては出口が、得意の大外刈と、アブダビ世界選手権で決めて話題になった伝説の技・山嵐を披露。リクエストを受けて、ケンカ四つの大外刈（斜めから引っ掛け、軸足を寄せて投げる）も見せてくれた。「大外刈が返されてしまう」という子どもたちの声には「体の芯がぶれなければ大丈夫。焼き鳥になったつもりで、体にまっすぐ棒が入ったつもりで掛けよう」と丁寧に答えていた。



金メダリストを投げた感想は「重みが違う！」

3人目は永瀬が登場。「永瀬選手の得意技は？」の声に「(オリンピック決勝で決めた)谷落!」「内股!」などの声上がる中、長い体を生かした足車と跳腰型の内股の2つを披露した。その鋭さに歓声上がる中、ドンマイ川端氏が「相四つの足車を見たい!」とリクエストすると、相手が差した引き手を手で払いのけて投げる奥義も開陳。さらにここで「永瀬選手を投げてみる」という突発イベントが発生、内股で金メダリストを投げる栄を得た中学生柔道家は「重みが違う!」と感嘆していた。



「角田巴」の基本、子どもたちと一緒に「足で支えて5秒キープ」

ひとときわ盛り上がったのが業師・角田の登場。柔道未経験の子どもからも「巴投！」「(腕挫)十字固！」と声が掛かる中、期待に応えて必殺技・巴投を披露した。「相手との引っ張り合いを利用して掛けるので、守ろうと思えば思うほど掛かる」「相手と1つの円になったつもりで掛ける」とその「必殺」の秘密を語り、子どもたちには「まずはここから」と投げるのではなく、「相手を足裏で支えて5秒キープ」のアクティビティを指導。

そしてここで「なぜこんなにも掛かるのかわからない」という野村氏が、自らその巴投を受けてみるという、またもや突発イベントが発生。一撃目を両足着地で受け切った野村氏が2発目で大きく飛んで背中を着くと、場内は大喝采。野村氏は「1回目で蹴り上げて、2つ目の足でコントロールするのがうまい」と絶賛、角田は「うまい選手とやると捌かれるので、1回目だけでは難しい。相手がどちらに避けるか判断して、避けた方向に倒す」とその奥義を語っていた。



野村氏の背負投にドンマイ川端が悶絶。場内は大拍手。

技披露の締めには、イベント主宰の野村氏が登場した。もちろん技は背負投。「私の背負投はめっちゃくちゃスピードがあって威力がある。普通の人を受けたら骨が折れちゃうくらい」との予告に違わず、今回も「ナマ野村背負投」の説得力は半端なし。披露したのは、残身を利かせた高い背負投、そして相手の上に乗って腰を切る「決め」を利かせた、低い位置から伸びあがる背負投の2種。そのスピード、切れ味、迫力、そしてパリ五輪団体戦を模した「ルーレット」で受けに選ばれたドンマイ氏が悶絶するさまに、子どもたちも観客席も大拍手だった。

続いて、「初心者が野村氏を背負投で投げしてみる」段になると、角田・出口が「私たちも投げられたい！」と志願。トレーニングウェアで金メダリストを投げた子どもたちは、マイクを向けられると「楽しい」と「人生初投げ」の感想を語って目を輝かせていた。



トークショーも盛り上がった

イベントは、講師を交えた1分半4本×2セットの乱取りと、講師たちが観客席を巡ってハイタッチで交流するファンサービスタイムを経て、トークショーへと移る。「凄い歓声の中で、楽しく、そして結果も出せた」(永瀬)、「7年越しの目標、内容は納得いかなかったが金メダルを持ち帰れてよかった」(出口)、「初めてのオリンピック。夢をあきらめないでよかった」(角田)と、五輪トークが終わると、恒例の質問コーナーがスタート。「GSで苦しくても前に出る底力はどうつけられますか?」「体力がないので本戦で投げることを意識しています。GSはやるしかないの気持ちです」(出口)、「最後まで技をかけるにはどうすればいいですか?」「稽古から、最後まで掛け続けることを意識すれば試合でも生かします」(永瀬)、「パリオリンピックは緊張しましたか」「1回試合をすればほぐれる世界選手権とは違い、全試合足が震えるほど緊張していました」(角田)、「今日はブラジャーつけてきていますか?」「大勢の人がいるときはつけません」(川端)など、小中学生の疑問に講師たちは丁寧に回答。出口に「カナダ代表の雰囲気は日本代表と違いますか?」との質問が出ると、鈴木監督が「(ライバルの)クリムカイト選手とは仲いいの?あまり話している姿を見かけないですよ?」と追加質問。出口は「ぶっこみましたね」と苦笑いしながら「彼女は静かで、私に限らずあまり皆とたくさん話すタイプではない。でも普通に仲よしですよ」と応じていた。



「じゃんけん対決」は「全員負けたら最初から」。3度のリテイクでこれも大盛り上がりだった。

恒例の豪華プレゼント企画と、講師たちとの「じゃんけん大会」を経て、3時間近くにもわたったプログラムは終了。野村氏の「会場の皆さんも盛り上げてくれて、みんなで作り上げた空間。本当にありがとうございます。帰ったら、身近な人たちに、ぜひ『柔道、良かったよ』と話してあげてください」との言葉でイベントは幕となった。



### 修了後、報道陣の囲み取材に応じた各講師のコメント

#### 野村忠宏氏

「過去最高の盛り上がり。パリ五輪で活躍した選手たちがこんなに協力してくれて、子どもたちはもちろん、柔道を生で見るのが初めてというお客さんもこんなにも集まってくれた。手探りでスタートした野村道場が第10回を迎えて、皆さんのおかげで大盛況で、本当に喜びと感動でいっぱいです。子どもたちが、笑顔、喜び、色々な表情を見せてくれたことが何よりも嬉しかった。自分は柔道に育てられた人間。まだ体も動きますので、どんどんいいイベントにして、柔道に恩返ししていきたい」

#### 鈴木桂治氏

「パリの金メダリストが3名。これってなかなか出来ることじゃない。野村先輩にしか出来ないことってあるなと思いました。ぜひ末永く続けてもらいたいですね。僕が小さいころに山下(泰裕)先生や斉藤(仁)先生に会ってうわっと思ったように、いつまでも『この人に会ったよ!』と言ってもらえる存在でありたいと、あらためて思いました。」



修了後、報道陣の囲み取材に応じたスペシャルゲストのコメント

#### 永瀬貴規選手

「こんなにゴールドメダリストが揃うイベントはない。子どもたちがうらやましいですし、私自身もとても楽しかった。これを機にもっと柔道を楽しんでもらえたらと思います。これまであまり普及イベントには参加していなかったんですが、これからは金メダリストの自覚を持って、教室などに参加して普及を盛り上げていけたらと思います」

#### 角田夏実選手

「柔道未経験の子どもたちが巴投を知っていて、みんなオリンピックで柔道を応援してくれていたんだなと実感して、嬉しかったです。他の講師の方々の技を見て、色々な柔道観があるなと勉強させてもらいました。受ければもっとわかると思うので、今度は道場で私にも技を掛けてもらいたいです。野村先生の背負投は、受けたら体が壊れてしまうのではないかと思うほど凄かった」

#### 出口クリスタ選手

「私の幼少期はこんなイベントはなかったので、正直羨ましいですね。こうしてメダリストたちと触れあって、いつか自分があの立場になれたらと思って、頑張ってもらえたらと思います。自分はずっと勝負勝負で来たので、『柔道が好き』という純粋な気持ちに触れて初心に帰れた部分もあります。普及はもちろん、カナダと日本の交流という点でも頑張っていきたい。」

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 写真レポート





ウォーミングアップは恒例のランニング



フィニッシュは金メダリストにタッチ



サーキットトレーニングは恒例の十種目



柔道が初めての子も元気に体を動かした



技披露。永瀬選手の跳腰型内股



上手な内股を見せてくれた参加者に、みんなで拍手。



「角田巴」 vs 野村忠宏、思わぬボーナスイベントに場内が盛り上がる。



練習タイム。巴投が大人気。



「円になって、相手の下に潜り込む」



初めての子ども巴投を体験



「野村・鈴木の本気の技を受けられるのはだれか？」  
パリ五輪団体戦でおなじみのデジタルルーレットを見つめる参加者たち。





野村氏の背負投に悶絶するドンマイ川端。



背負投の「決め」をアドバイス



人生「初投げ」が金メダリスト



「私も受けない！」と角田夏実も参戦。



乱取りタイム。1分半4本×2セットで実施された。



出口「小学生の頃、柔道が楽しかった初心に帰れた」



軽やかに捌く野村氏。「まだまだ体は動くので」



健闘をたたえ合うドンマイ川端。講師の相手は抽選で選ばれた。



子どもたちの給水タイムには、講師が客席を巡ってハイタッチのファンサービス。



トークショー。この段になって「いつ出そうかタイミングを逸していた」アテネ五輪の金メダルを披露。



質問コーナー。ファーストネームで話しかけ、質問者をあっという間に自分の空間に引き入れる鈴木監督。  
「柔道で一番楽しかったことは？」 「色々な人と会えたこと。こうして君とも会えて、楽しいよ」



「どうしたら怪我をしない体になりますか？」 「しっかり体を動かす。練習のあとは栄養のあるご飯を食べる、夜しっかり眠る。勉強もする」



じゃんけん対決。ドンマイ川端は恒例の「グーチョキパー全部」を繰り出す。



締め全員が挨拶。永瀬「みなさん楽しかったですか！それが聞けてとてもうれしいです！これからも柔道続けてください！」



講師たちとのハイタッチでイベントは幕となった。



## 参加記念グッズ

大和ハウス工業様より：ダイワマングッズ

ミキハウス様より：タオルセット

アディダスジャパン様より：シューズサック

伊藤超短波様より：入浴剤

野村道場より：柔道衣用シールワッペン、ステッカー



## プレゼントコーナー 賞品

- 大和ハウス賞：全国のダイワロイネットホテルで使える「宿泊券」+サイン色紙1名
- ミキハウス賞：豪華タオルセット3名
- アディダスジャパン賞：アディダススクエアバックパック5名
- 伊藤超短波賞：AT-mini Personal2名
- 金メダリスト賞：各選手宛名入りサイン色紙（角田選手、永瀬選手、出口選手）各1名
- 野村道場賞：出演者サイン入り野村道場グッズ3名
- 野村忠宏賞：戦う理由(サイン入り)3名
- 観客賞：出演者サイン色紙5名

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 メディアレポート



## 【柔道】野村忠宏氏「継続していくことに意味がある」主催イベントに過去最多の来場者 競技普及に手応え

[2024年9月7日 20:16]



「第10回野村道場」で子供の素朴な質問に笑顔で答え

五輪柔道史上唯一3連覇を達成した野村忠宏氏（49）が主催する柔道イベント「第10回野村道場」が7日、横浜武道館で行われ、いずれも五輪金メダリストの鈴木桂治・男子日本代表監督、男子81キロ級の永瀬貴規（旭化成）、女子48キロ級の角田夏実（SBC湘南美容クリニック）、同57キロ級の出口クリスタ（カナダ）がスペシャルゲストとして参加。5人計金メダル8個の豪華キャストが、3時間超に渡り子供たちと交流した。

### テレビ取材

Going!Sports&News（日本テレビ系列）  
NHK / TBS / フジテレビ / 共同通信社  
BSフジ「JUDO」

### スポーツニッポン

## 【柔道】「パリよりひどい！」あの「〇〇〇〇確定」ルーレット再び…パリ五輪の金メダリスト集結

[2024年9月7日 17時52分]



柔道イベント野村道場で再現されたルーレット（撮影・木下洋）

柔道で前人未踏のオリンピック（五輪）3連覇を遂げた野村忠宏氏（49）が主催するイベント「第10回野村道場」が7日、横浜武道館で行われ、パリ五輪の金メダリストがゲスト参加した。男子81キロ級の永瀬貴規（旭化成）女子48キロ級の角田夏実（SBC湘南美容クリニック）女子57キロ級の出口クリスタ（カナダ=日本生命）と、全日本男子の鈴木桂治監督（04年アテネ五輪男子100キロ超級金）が登場。指導やトークイベントで全国の少年少女、未経験者もまじえて交流した。

永瀬が内陣、角田がともえ受け、出口が大外

### 日刊スポーツ

## 野村忠宏氏主催の柔道教室に観客1500人 パリ五輪金メダリスト3人も特別講師で参加「最高の盛り上がり」

2024年9月7日 21時12分 スポーツ報知

#スポーツ #柔道 #パリ2024



柔道教室に参加した子どもたちとタッチを交わす（左から）永瀬貴規、鈴木桂治監督、出口クリスタ、野村忠宏氏、角田夏実

柔道男子60キロ級で五輪3連覇の野村忠宏さん主催の柔道教室「野村道場」が7日、横浜武道館で行われた。パリ五輪直後に男子81キロ級の永瀬貴規（旭化成）、女子48キロ級の角田夏実（SBC湘南美容クリニック）、カナダ代表で女子57キロ級の出口クリスタ（日本生命）の金メダリスト3人と全日本男子の鈴木桂治監督が特別講師を務めた。

イベントには柔道未経験者を含む小中学生約250人が参加し、5人で計8個の五輪金メダルを獲得した豪華講師陣と約3時間半に

### スポーツ報知

# DaiwaHouse presents 第十回 野村道場 メディアレポート

野村忠宏氏「理解できない」パリ五輪金メダル角田夏実の必殺技ともえ投げに疑義も…実際に食らって納得「2つ目の足がすごい」

柔道男子60キロ級で五輪3連覇の野村忠宏氏（49）が主催する「野村道場」の柔道教室イベントが7日、横浜武道館で開催された。通算10回目で、ゲスト講師としてパリ五輪金メダリストの角田夏実（SBC湘南美容クリニック）、永瀬貴規（旭化成）、出口クリスタ（カナダ）、さらに日本男子の鈴木桂治監督が特別参加。参加した約200人の子どもの前でそれぞれの得意技を披露し、こだわりやポイントを指南した。



デイリースポーツ



【柔道】金メダル大幅減も…競技普及イベント大盛況

東スポ



Sports otto!

永瀬貴規、角田夏実が柔道着でも「永瀬すぎる」リスト集合ショ「永瀬過ぎてさ

武蔵otto! ニュース・トピックス

2024.09.09 21:52 (Updated:2024.09)

#柔道 #パリオリンピック #永瀬 #ドンマイ川柳

編集部 OTTO編集部

西スポ

野村忠宏さんが語った柔道普及イベント「野村道場」開催への想い 角田夏実らパリ五輪金メダリストも“集結”で「こんなに楽しい一体型のイベントは初めて」

「DaiwaHouse presents 第十回 野村道場」が9月7日に横浜武道館にて行われた。五輪3大会連続金メダルを獲得したレジェンド、野村忠宏さんがプロデュースしたイベントは、「柔道の魅力を伝え、柔道の持つ価値を世界に広める」ことを目的にこれまで全国各地で柔道教室が行われてきた。第10回の節目を迎えた今回は、パリ五輪の金メダリスト2人が駆けつけるなど、大きな賑わいを

キングギア